

2026年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年9月9日

上場会社名 株式会社pluszero 上場取引所 東
コード番号 5132 URL <https://plus-zero.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役会長兼CEO（氏名） 小代 義行
問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 浅川 耀佑（TEL） 03-6407-0212（代表）

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、アナリスト、個人投資家向け）
（百万円未満切捨て）

1. 2026年10月期第3四半期の業績（2025年11月1日～2026年7月31日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期第3四半期	1,361	17.0	509	29.4	509	29.3	324	29.3
2025年10月期第3四半期	1,163	30.1	393	78.2	393	78.3	251	161.8
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年10月期第3四半期	41.50		40.19					
2025年10月期第3四半期	32.41		30.88					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期第3四半期	1,950	1,655	84.9
2025年10月期	1,854	1,515	81.7

（参考）自己資本 2026年10月期第3四半期 1,655百万円 2025年10月期 1,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年10月期	—	0.00	—		
2026年10月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年10月期の業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,010	30.0	743	44.0	743	43.2	475	29.9	60.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年10月期 3 Q	7,898,130株	2025年10月期	7,786,176株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2026年10月期 3 Q	89,103株	2025年10月期	303株
---------------	---------	-----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年10月期 3 Q	7,824,910株	2025年10月期 3 Q	7,750,740株
---------------	------------	---------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社はAIを中心としてIT・ハードウェア等の各種テクノロジーを統合的に活用したソリューションを提供する「ソリューション提供事業」を展開しております。当社の「ソリューション提供事業」は、提供形態に基づいて、「プロジェクト型」と「サービス型」に分類しております。

大分類	中分類	売上分類	契約形態	ビジネス概要
プロジェクト型	オーダーメイド型 AI/DXソリューション事業	その他売上	請負 及び 準委任	・顧客の経営問題の解決や課題の達成のための相談と具体的なサービス・システムの設計・開発・保守運用までをワンストップで提供 ・顧客の要求仕様を満たすサービス・システムをプロジェクト単位に契約して契約の期間内に納品 ・顧客の経営問題に対して中長期的に向き合いながらエンジニアやコンサルタントの稼働やノウハウを安定的に提供
	AEIサービス 初期開発/導入支援	AEI 関連売上		ライセンス
サービス型	サービス及び ライセンス提供			

「ソリューション提供事業」は、当第3四半期累計期間（2025年11月1日から2026年7月31日）時点では「プロジェクト型」で獲得したキャッシュフローを源泉として、当社の独自コンセプトであり、特定ジャンルに限定することによって、機械が人間のように意味を理解できるようになることを目指す技術であるArtificial Elastic Intelligence(AEI)に関する研究や、AEIを活用し、高い収益性を持つ「サービス型」への継続投資を行っております。

当第3四半期累計期間における当社を取り巻く経営環境につきましては、当社の所属する業界においては、AI等の需要は益々高まっており、製造業顧客及び情報通信業顧客向けのソリューションの提供を中心にプロジェクト型の契約単価等が順調に増加した結果、売上は堅調に推移いたしました。また、業務提携先に対する「仮想人材派遣」に関連する技術情報の提供やライセンスの供与、関連事業・サービスの立上支援、API化したAEI基礎技術の提供等のサービス型の役務提供を実施しており、研究開発の商用化を順次図っております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,361,079千円（前年同期比+17.0%）、営業利益は509,254千円（前年同期比+29.4%）、経常利益は509,512千円（前年同期比+29.3%）、四半期純利益は324,723千円（前年同期比+29.3%）となりました。なお、当社の事業セグメントはソリューション提供事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

i. 流動資産

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,576,377千円となり、前事業年度末に比べ44,071千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が66,601千円増加した一方で、売掛金及び契約資産が25,926千円減少したことによるものであります。

ii. 固定資産

当第3四半期会計期間末における固定資産は374,321千円となり、前事業年度末に比べ52,144千円増加いたしました。これは主に、ソフトウェアが130,616千円増加した一方で、ソフトウェア仮勘定が51,416千円減少したこと、繰延税金資産が27,572千円減少したことによるものであります。

ソフトウェア及びソフトウェア仮勘定に関しては、当社の研究開発活動である仮想人材派遣の一部について将来の収益獲得が確実になったことに伴い、その中核技術であるN4及びPSFの一部につき、資産計上を行っております。

上記の結果、総資産は1,950,699千円となり、前事業年度末に比べ96,216千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は295,110千円となり、前事業年度末に比べ43,581千円減少いたしました。

主な要因は、未払費用が85,599千円減少、未払法人税等が19,868千円減少したこと等によるものであります。一方で、未払金が34,680千円、賞与引当金が37,076千円それぞれ増加しております。なお、前事業年度末において未払費用に含めて表示していた未払の賞与については、支給タイミングに基づき、当第3四半期会計期間末においては賞与引当金として表示しております。

その結果、負債合計は295,110千円となり、前事業年度末に比べ43,581千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,655,588千円となり、前事業年度末に比べ139,798千円増加いたしました。これは主に、資本金及び資本剰余金がそれぞれ7,503千円増加したこと、四半期純利益の計上により利益剰余金が324,723千円増加した一方で、自己株式が199,933千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年10月期の業績予想につきましては、「サマリー情報 3. 2026年10月期の業績予想」に記載のとおりでございます。経営環境の動向を注視し、業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

なお、業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年10月31日)	当第3四半期会計期間 (2026年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,193,766	1,260,368
売掛金及び契約資産（純額）	315,586	289,659
前払費用	20,139	23,879
預け金	671	671
その他	2,142	1,799
流動資産合計	1,532,306	1,576,377
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	5,809	5,410
工具、器具及び備品（純額）	325	1,391
有形固定資産合計	6,134	6,802
無形固定資産		
ソフトウェア	143,296	273,913
ソフトウェア仮勘定	104,558	53,141
無形固定資産合計	247,855	327,055
投資その他の資産		
投資有価証券	873	873
繰延税金資産	57,737	30,164
その他	9,576	9,426
投資その他の資産合計	68,187	40,464
固定資産合計	322,176	374,321
資産合計	1,854,482	1,950,699

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年10月31日)	当第3四半期会計期間 (2026年7月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	16,643	51,324
未払費用	143,197	57,597
預り金	18,358	23,579
未払法人税等	98,989	79,120
未払消費税等	54,154	46,412
契約負債	6,600	—
賞与引当金	—	37,076
受注損失引当金	749	—
流動負債合計	338,692	295,110
負債合計	338,692	295,110
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,318	43,822
資本剰余金		
資本準備金	125,418	132,922
その他資本剰余金	670,565	670,565
資本剰余金合計	795,983	803,487
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	683,582	1,008,305
利益剰余金合計	683,582	1,008,305
自己株式	△93	△200,027
株主資本合計	1,515,790	1,655,588
純資産合計	1,515,790	1,655,588
負債純資産合計	1,854,482	1,950,699

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
売上高	1,163,184	1,361,079
売上原価	488,888	524,000
売上総利益	674,295	837,078
販売費及び一般管理費	280,851	327,824
営業利益	393,444	509,254
営業外収益		
受取利息	357	961
雑収入	194	96
営業外収益合計	552	1,057
営業外費用		
支払手数料	-	799
営業外費用合計	-	799
経常利益	393,996	509,512
特別損失		
投資有価証券評価損	-	9,999
特別損失合計	-	9,999
税引前四半期純利益	393,996	499,512
法人税、住民税及び事業税	103,772	147,216
法人税等調整額	39,041	27,572
法人税等合計	142,814	174,788
四半期純利益	251,182	324,723

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自2024年11月1日 至 2025年7月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自2025年11月1日 至 2026年7月31日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動

当社は、2026年3月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式88,800株の取得を行っております。この結果、当第3四半期累計期間において、自己株式が199,933千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が200,027千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)

当社は、ソリューション提供事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間(自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)

当社は、ソリューション提供事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年7月31日)
減価償却費	48,456千円	72,997千円